

令和8年度 江戸川区立葛西中学校 『特別の教科 道徳』 教育全体計画

**【法的根拠】**  
 日本国憲法  
 教育基本法  
 学校教育法  
 学習指導要領

**学校の教育目標**  
 豊かな心  
 ・自ら進んで学ぼう  
 ・責任を果たそう  
 ・健康な生活を送ろう

生徒は概ね明るくのびのびと生活している。教師と保護者は生徒の発達段階に応じた道徳的心情や社会のルールなどを身につけさせ充実した人生を歩んでいくための基礎を築かせたいと願っている。

本校の道徳教育の重点目標  
 「アントレプレナーシップ教育からのアプローチを通して、社会の課題を自分のこととして捉え、自他を尊重しながら主体的に行動できる心を育てよう」  
 ・自己を見つめ、他者との関わりの中で自ら課題を見出し、よりよい生き方を主体的に追求する生徒を育てる。  
 ・他者と協力し、思いやりや公正を大切にしながら、よりよい人間関係と社会の実現に向けて行動できる生徒を育てる。  
 ・集団や社会の一員としての自覚をもち、自分の役割と責任を果たしながら社会に関わり、新たな価値を創造しようとする生徒を育てる。

**各学年の指導の重点**

<p><b>第1学年</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>基本となる生活や学習の習慣を身につけさせる。</li> <li>集団の一員としての責任を果たす自覚と思いやりのある生徒を育てる。</li> <li>社会や身近なことに目を向け、自分との関わりに気づき、よりよい行動を考えようとする態度を育てる。</li> </ul>	<p><b>第2学年</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自主的に責任を果たし、自ら考え行動できる生徒を育てる。</li> <li>他者を大切に、よりよい人間関係を築くことができる生徒を育てる。</li> <li>社会の課題を自分との関わりで捉え、よりよい判断や行動を考えようとする態度を育てる。</li> </ul>	<p><b>第3学年</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>上級生としての自覚と責任ある行動がとれる生徒を育てる。</li> <li>学校生活の充実のため意欲をもって活動に取り組みよりよい生き方を考える力を育てる。</li> <li>社会の課題を自分のこととして捉え、他者と関わりながら自ら考え行動し、よりよい社会の実現に向けて関わろうとする態度を育てる。</li> </ul>
--	--	---

**各教科**

<p><b>国語</b> 優れた作品からその心を学び、豊かな心を育てる。</p>	<p><b>社会</b> 事実の中に学び、社会の一員としての自覚を育てる。</p>	<p><b>数学</b> 筋道をたて考え、問題解決の能力を育てる。思考力を高め、真理、真実の追求・理想の実現をめざす生徒を育てる。</p>	<p><b>理科</b> 自然に対する関心を高め科学的な見方・考え方を学び、判断力を養う。</p>	<p><b>音楽</b> 音楽を愛し、豊かな情操を養う。</p>	<p><b>美術</b> 素晴らしい作品に感動する豊かな心を育てる。</p>	<p><b>保健体育</b> 集団的活動を通し、体力の向上を図るとともに自己の役割と責任を果たす生徒を育てる。</p>	<p><b>技術・家庭</b> 製作に全力に取り組み、作品を完成させ、やり抜く強い意志を育てる。</p>	<p><b>外国語</b> 国際的視野をもって、相互理解と人間尊重の態度を養う。</p>	<p><b>読書科</b> 読書を通じた探究的な学習を通して、生涯にわたって主体的に学び続けていく資質・能力を育てる。</p>
--	---	---	---	--------------------------------------	--	---	--	--	---

**特別の教科 道徳**

**各学年の重点内容項目**

1年

- (1) 自主、自律、自由と責任
- (3) 向上心、個性の伸長
- (6) 思いやり、感謝
- (9) 相互理解、寛容
- (12) 社会参画、公共の精神
- (22) よりよく生きる喜び

2年

- (1) 自主、自律、自由と責任
- (7) 礼儀
- (12) 社会参画、公共の精神
- (13) 勤労
- (15) よりよい学校生活、集団生活の充実
- (22) よりよく生きる喜び

3年

- (1) 自主、自律、自由と責任
- (6) 思いやり、感謝
- (8) 友情、信頼
- (9) 相互理解、寛容
- (10) 尊法精神・公德心
- (12) 社会参画、公共の精神
- (13) 勤労
- (15) よりよい学校生活、集団生活の充実
- (19) 生命の尊さ
- (22) よりよく生きる喜び

**指導方針**

- 他の教育活動と密接な関連を図りながら、生徒が社会の課題を自分ごととして捉え、自ら考え、他者と協力してよりよく生きようとする意欲と態度を高めることを通して、道徳的な実践力を育成する。

**指導の工夫**

- 生徒が社会や身近な課題に気づき、主体的に考えられるよう、探究的な視点を取り入れた教材を選ぶ。
- 生徒が日頃から自由に意見を言い合い、多様な考えを認め合いながら、協力して課題解決に向かうことができる学級の雰囲気をつくる。

**特別活動**

**学級活動**  
学級活動の充実を図り、生徒が自ら考え、話し合いながら実践と振り返りを通して、よりよい学級づくりに取り組む力を育てる。

**生徒会活動**  
生徒が学校や地域の課題に目を向け、主体的に関わりながら自分たちで考え話し合い、よりよい学校づくりに取り組む力を育てる。

**学校行事**  
学校行事を通して、生徒が課題を見つけ、計画・実行・振り返りを行う学びの機会とし、力を合わせて取り組む経験を通して、主体性や実践力を育てる。

**総合的な学習の時間**

- 自らの興味や関心に基づき、社会や身近な課題に気づき、自分なりに考え、学びに取り組みもうとする態度を育成する。
- 教科の枠を超えた教職員の連携や体験的な学習をして、生徒が他者と関わりながら考えを深め、協力してよりよい解決の方法を見つけていく主体的な活動を促す。
- 基礎的な知識や技能を大切にしながら、考えを深めたり、新しい気づきを得られる学習環境を整える。

**生活指導**

- 月や週の目標をもとに、自分の生活を見つめ、よりよい学校生活を考えながら、思いやりや言葉づかい、礼儀などの基本的な生活習慣を身に付ける。

**環境整備**

- 人間関係の充実
- 言語環境の整備
- 校舎・校庭や教室の整備
- 地域社会との連携

**家庭・地域との連携**

- 公開授業と各公開講座（道徳授業地区公開講座 等）
- 保護者会
- 運動会と学芸発表会

**推進体制**

- 様々な学校行事や生徒の学校生活が円滑に進むよう、校務分掌や委員会などの連携を図りながら、教職員がそれぞれの役割を活かし、協力して取り組む体制を整える。